

自公政権

安倍暴走を止めるチャンス!

12月2日公示、14日投票の短期決戦



都議選・参院選に続く大躍進を首都・東京から

90万得票で比例3議席、小選挙区でも議席獲得を!

5人、10人と、ご家族・親せき・友人・知人に支持をひろげてください。

全都の後援会員、後援会ニュースをお読みのみなさん。日ごろからのご支援に感謝を申し上げます。いよいよ総選挙です。みなさんの大きなお力添えを心からお願いします。

今回の総選挙は、安倍内閣の国民多数の意思に反する政治にたいして、これを批判する世論と運動の発展に迫られている選挙です。「衆院選を先延ばししても勝てる見込みはない」という自民党の思惑は党利党略ですが、こういう状況をつくったのは、まさに国民世論です。それだけに、今回の総選挙を、安倍内閣の悪政の暴走を国民の票でストップさせる最高の機会にできます。

日本共産党は、今回の総選挙では、第一に、消費税〇%増税はきっぱり中止し、財源は富裕層と大企業に応分の負担をもとめる、第二に、「海外で戦争する国」づくりを許さず、憲法九条の精神に立った外交をすすめる、第三に、原発再稼働はやめ、原発ゼロの日本への転換をはかることなどをかけて頑張ります。こうした政策をにかけて自民党と対決している日本共産党

を伸ばしてこそ、安倍内閣の暴走政治へのもっとも厳しい審判となるのではないのでしょうか。

他の野党はどうなっているのでしょうか。民主党は、消費税増税を強行した政党であり、政策の自身を見れば、自民党と対決する立場がありません。第三極と呼ばれる政党は、集団的自衛権行使に賛成するなど、この二年間、自民党政治を手助けしてきました。日本共産党を伸ばしてこそ、自民党政治への痛打となり、政治を変える第歩となります。

東京の日本共産党は、昨年の参院選で史上はじめて第二党になったことを踏まえて、今回の総選挙では、九〇万票の得票を得て、定数七の比例選挙で三議席を獲得し、小選挙区でも議席をめぐって頑張ります。政党名を書く比例代表選挙では「日本共産党」、小選挙区ではそれぞれの候補者へのご支持を、ご家族、ご親戚、友人、知人にひろげてくださいます。心からお願ひします。

東京都日本共産党後援会会長 西野護

日本共産党東京都委員長 若林義春

4つのお願い

- ① あなたの「ご家族、親せき、友人、知人、結びつきのある方々に支持をひろげてください。
- ② 街頭演説にお気軽に「ご参加ください。
- ③ インターネットでも、日本共産党応援

- ④ 募金にご協力ください。

